

下市場コース

距離／約3km 所要時間／約1時間45分

下市場のなりたち
 古くは衣郷五日市場と称されて、鹿島神社の境内で、碧海郡の農家が農産物を拳母の商人と取引し、衣郷下市場村となる。



枝下緑道(根川用水)桜並木

根川用水は、農業用水路の枝下用水の支線として明治23年に、西澤真蔵翁により築造された。枝下緑道には、途中で東屋があり全長800mの間に70本の幹が太く、大きなソメイヨシノの桜並木がある。これは小島プレス工業(株)から苗木の寄付を受けて、下市場自治区の区民により昭和53年に植樹されたものである。



1 鹿島神社(下市場町4丁目)

1570年、織田信長の朝倉攻めに、この地方の武士も出陣した。拳母城主、與語久兵衛勝久などが出陣するとき、鹿島神社で戦勝を祈願したとされている。その後、宝永4年(1707年)3月、下市場村矢頭久左衛門が主となり、鹿島大明神の本地仏十一面観世菩薩像を造って祭った。明治6年(1873年)村内の羽根田氏の氏神鎮守稲荷社、日高氏の氏神八王子社をこの神社と一緒に祭った。神社境内は、昔より市場として賑わい、中世の五日市場と推定されている。明治末期の頃まで、碧海郡の農家が境内に農産物を持参して、拳母の商人と取引していた。



2 常光寺(下市場町4丁目)

常光寺の開基は下市場村の日高庄左衛門(常輪)といい、長興寺で修行し、この寺を開いた。日ごろから熱心な仏教信者であり、観音様を深く信仰していたが、明治18年(1885年)52歳の時、家督を譲り、同20年には、自ら観音堂を建立した。同34年に常輪と名を改めた。寺の中には、33体の観音像が祭られているため、地域の人々はこの寺を常輪さんとか観音さんと呼んで親しんでいる。



3 光明寺(下市場町5丁目)

光明寺がいつできたか、はっきりわからないが、古い記録によると1332年には光明寺という名のお寺があり(渋川の近く)、1517年の洪水で流されたとある。今の光明寺は、1571年、與語久衛により開かれました。本尊の阿弥陀仏は、伊勢大神宮の仏像と同じ作者(賢問子)により、同じ木で作られたという言い伝えがある。明治時代になって、住職の石原玄静という人が習字の塾を開き、多くの子ども達を教えました。これが根川小学校の始まりとなった。境内には住職だった玄静の石碑が残っている。



4 秋葉山常夜燈(下市場町5丁目)

光明寺山門のある西の道路は、かつては瀬戸と岡崎を結ぶ岡崎道路として、大変重要な道路であった。その光明寺山門横に常夜燈が設置されている。常夜燈は村内安全を祈るため、村内の人たちが順送りに毎晩交代で蠟燭の献灯をしていた。また献灯をする時に手提箱を申し送っていた。現在でも蠟燭の献灯、手提箱の申し送りは続いている。



5 石の道標(下市場町1丁目)

長田館の南東の角にあったと考えられる道標である。何百年の間、風雨にさらされ風化しており文字はほとんど読み取れないが、かすかに下記の文字が読み取れる。
 右 志ん川 大はま
 左 てんじんばし おかざぎ



6 長田氏館跡(金谷町8丁目)

【長田氏についての言い伝え】
 長田氏は、桓武平氏(桓武天皇の子孫)で、父祖の代より尾張野間内海庄司であった。平安時代末期のころ、長田忠致は平治の乱に敗れ、東に逃げて途中の源義朝を討ち、その功績でこの地に移り住んだと言われている。1168年、この地に館を構え(長田館)、2つの大きなため池をつくり、近くの川を整備した。その川が長田川である。館跡は、東西4.4m南北11.8mの長方形で築かれた。源頼朝が平氏を倒すために立ち上がると、鎌倉に行き、一時頼朝に仕えましたが、1190年に滅びた。



歴史の香る

散歩みち

朝日丘地域 下市場コース



WE LOVE とよた
ハイブッドシティ 環境モデル都市

朝日丘まちづくり委員会

朝日丘地域全体図

拳母城 (七州城)
最初の城は衣金谷城で延慶3年(1310年)足利尊氏の家臣中築影長が衣城を築く。のち慶長9年(1604年)三宅康貞が陣屋(桜城)を構え、一時天領となるが、天和1年(1681年)本多忠利が陣屋を継ぎ「拳母」に改名。寛延2年(1749年)内藤政苗が陣屋に広大な城を築城するが、矢作川の洪水で断念。天明2年(1782年)重子山へ移転し、同5年に本丸城郭整うが、外郭は未完成のまま明治4年(1871年)拳母城廃城となり、公売される。



- | 凡 | 例 |
|--------|------------------------|
| 三軒屋コース | 歴史の香る散策コース (三軒屋・小坂コース) |
| 小坂コース | 歴史の香る散策コース (樹木・金谷コース) |
| 樹木コース | 枝下緑道コース |
| 金谷コース | 下市場・長興寺・下林コース |
| 下林コース | 長興寺コース |
| 下市場コース | |
| 長興寺コース | |

① 陽だまり散歩みち (各自治区コース)

地域の方々が無理なく歩ける身近な散歩道とし、近隣住民が気軽に集い、おしゃべりができるたまり場(陽だまり)をコース途中に設けます。公園や神社など、トイレや休憩施設があるところを陽だまりとしますが、陽だまりによっては、新たにベンチや東屋などを設置します。

② 歴史の香る散策コース

地域の中でも、多くの歴史的・文化的な地域資源がある金谷～樹木地区、小坂～三軒屋地区を巡るコース。樹木の古い町並み、拳母城(七州城)、毘森公園などの見所があります。「三軒屋・小坂コース」と「樹木・金谷コース」の2コースです。

③ 枝下緑道コース

枝下緑道を經由して下市場～長興寺～下林を巡るコースです。桜並木や水辺などの自然、長興寺をはじめとする寺社などの見所があります。

